

CASBEE®広島

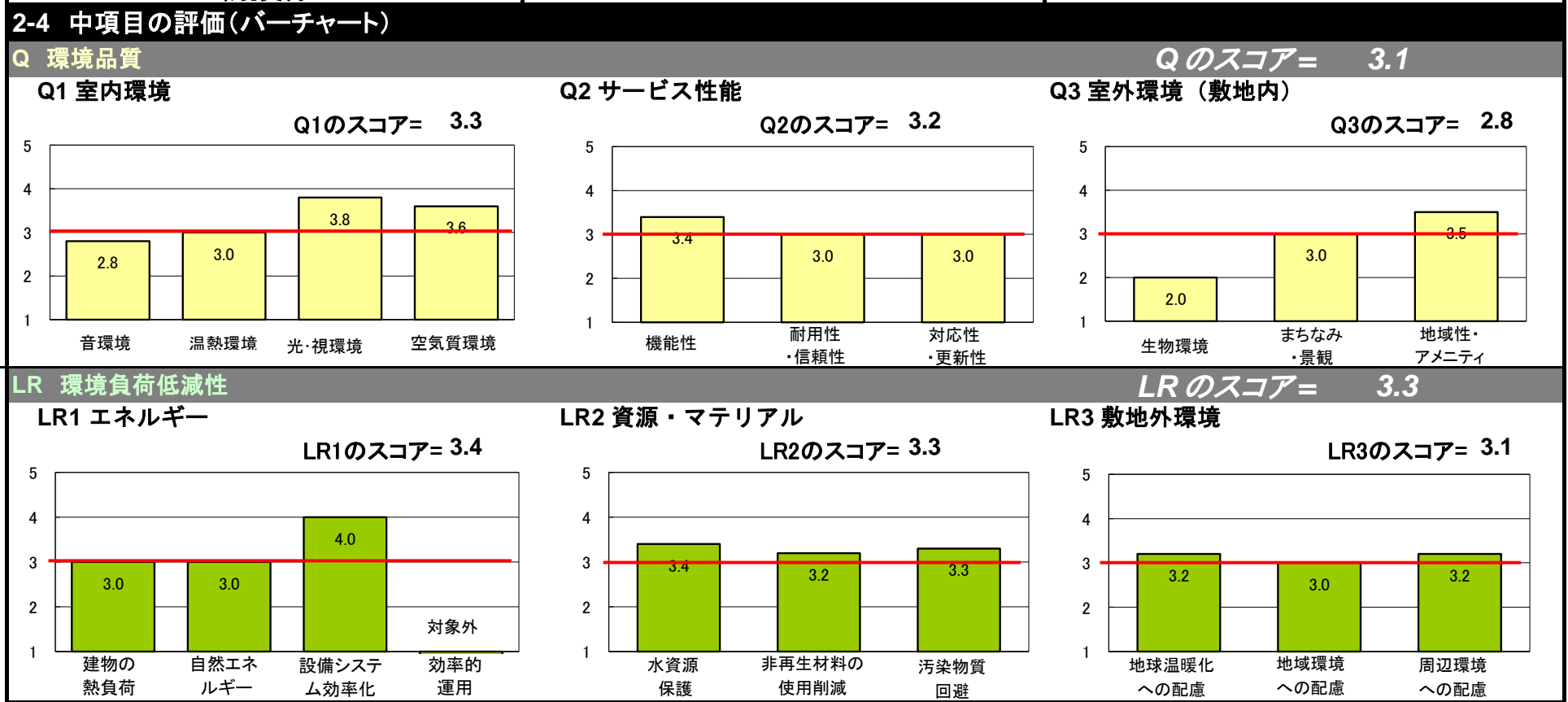
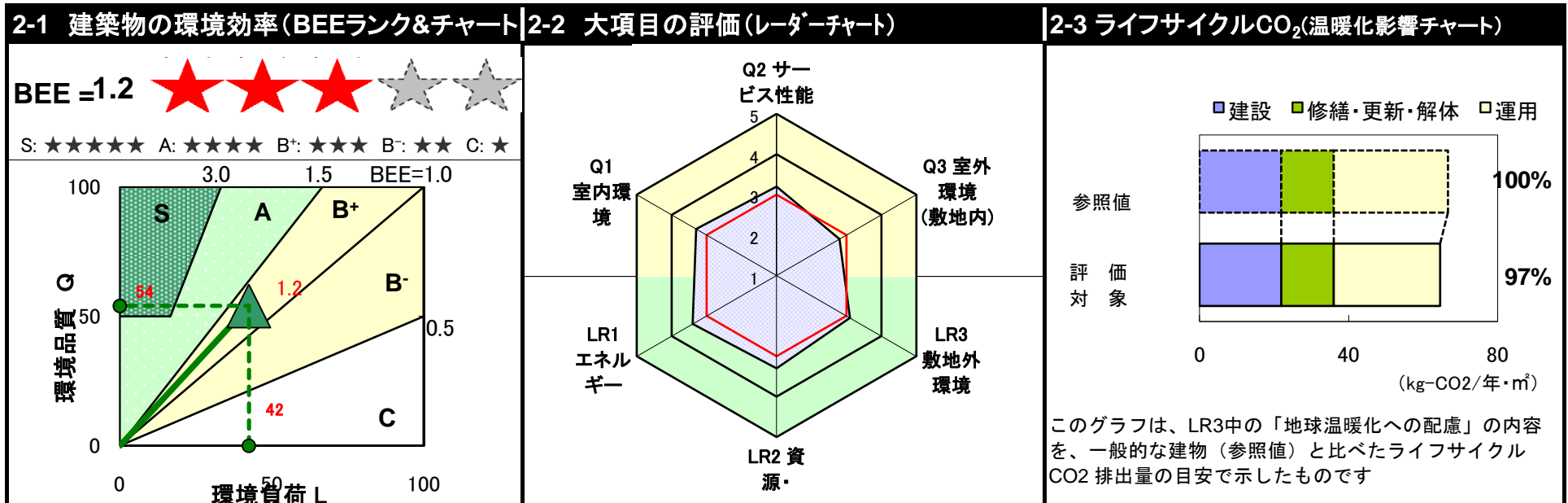
(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)戸坂山崎町マンション	階数	地上5F
建設地	広島市東区戸坂山崎町 407-2	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域	平均居住人員	102 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年2月 予定	評価の実施日	2013年5月1日
敷地面積	1,667 m ²	作成者	西本 逸夫
建築面積	627 m ²	確認日	2013年5月7日
延床面積	2,423 m ²	確認者	満野 有



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.2

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.3	スコア = 2.8	スコア = 2.9
設計の計画上特段に配慮した事項 // 排熱回収型給湯器の採用 // 節水器具の採用 // リサイクル材を使用 // ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物と同等	設計の計画上特段に配慮した事項 敷地内全体に緑地部分を配置、卓越風への配慮、排熱回収型給湯器の採用 / スムーズに出入庫できるよう、視界の確保	設計の計画上特段に配慮した事項 空調、給排水配管に耐用年数の長いC種以上の管材を使用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される